

ボロボロになって、まっ黒になってヒビが入ったレンガ、中身が黒くこげた弁当箱、原爆の放射線、爆風、熱線を受けて大きなケガや病気をもって苦しむたくさんの人々の写真。原爆ドームや広島平和記念館の遺品、当時の写真は、衝撃的なものばかりでした。

たくさんの被害を出した原爆のエネルギーの約半分は爆風を起こすもので、広島ほとんどの建物を壊し、人々が飛ばされたそうです。約三十五パーセントが熱線で、まちを焼け野原にしました。約十五パーセントが放射線で、病気にさせたりしました。今でも苦しんでいる人もいます。この原爆で約十四万人が亡くなってしまいました。

世界で、原爆が投下されたのは日本だけです。たくさんの被害があったので、日本は、どこの国よりも平和を考えなくてはいけない国だと思います。なので、たくさん日本人が、悲しい戦争や原爆の被害があった事実を知ってほしいなと思いました。ぼくは、この事実を知って、つらかったです。

平和記念式典では、内閣総理大臣をはじめ、広島市長や広島市議長などが、戦争の悲しみや平和への思いを演説していました。

千羽鶴を付ける時に、力のある色あざやかな千羽鶴が付けられていて、ぼくはびっくりしました。そこには、たくさんの人たちの「平和がいつまでも続いてほしい。」ということが伝わってきたような気がしました。みんなが作った千羽鶴を、平和の思いを込めて付けました。

ぼくは、「原爆や戦争のおそろしさ」と「平和の大切さ」を広島県で学びました。二度と被害が出たり、人々が悲しむ戦争が起こらないように、日本はもっと平和を尊重してほしいなと思います。

安倍総理大臣には平和をもっと考えてほしいと思いました。

広島県の町は原爆が本当に落とされたか分からないくらいきれいでした。原爆が落とされた当時の写真は何もなく、本当に何もなかったのに、今はとてもきれいなので、今のおじいちゃんたちががんばったんだなと思いました。

原子爆弾はすごく大きくはないです。大きいけど、すごく大きいというわけじゃないです。だけど広島をなにかもをなくすぐらいだから、威力はすごくあると思います。その爆弾をつくったのはすごいと思います。だけど、戦争でそれを使うことには反対だと思います。当時は日本も戦争をしていたから戦うことはあると思います。でもそれは日本にも責任があると思います。だけど原子爆弾を落としたらどうなるか分かっているのに落とすのは絶対いけないとぼくは思います。だから戦争も核兵器も今のこの世の中からなくしたらどこの国もずっと平和でいられると思います。

まだ、日本以外の国は戦争をやっているところもあると思うけど、何にも罪がない人が殺されるのは絶対にだめだと思います。今日本は平和だからこのことはずっとつづけていかないといけないと思いました。

色々な国の人や、色々な人がいるけどみんなが平和だと思えば世界になったらいいと思います。

